

放射能はなぜ危険なのか

10.22 落合栄一郎さんとの懇談会



自己紹介 東京神田の生まれ；東大工学部工業化学科卒。博士号を取得後は東大助教に。1969年には助教を辞職しバンクーバーのブリテイッシュコロンビア大講師に。新研究分野「生物無機化学」の世界最初の本を出版。多くの大学院レベルの教科書として使われたらしい。その後、ペンシルバニア州のジュニアータ大に。スウェーデン、ドイツ、カナダの大学などで客員教授。退職後は、バンクーバーに。



進行予定

6:15	開会	7:25~8:25	質疑応答
6:20~6:35	甲状腺検診縮小の動き	8:25~9:05	懇談会
6:35~7:15	落合さん講演	9:05~9:15	次回以降の予定
7:15~7:25	休憩	9:30	退室

11月17日(木)

午後6時15分~

甲状腺検診縮小の論拠は示されたか？

—福島甲状腺国際会議 傍聴記—

報告：瀬川嘉之（高木学校）

温品惇一

終了後、企画相談会

参加費：500円

12月17日(土)

午後1時15分~

第33回被ばく学習会

「放射能の危険性：

欧州放射線リスク委員会

(ECRR)の考え方(仮題)」

講演：山内知也・神戸大教授

参加費：700円

1月

見てきた30年後のチェルノブイリ(仮題)

片山夏子・東京新聞記者、七沢 潔・NHK放送文化研究所上級研究員

会場はいずれも文京区・アカデミー茗台・学習室A(予定)

申込先：anti-hibaku@ab.auone-net.jp